

水

2013

in

こうち

シンポジウム

入場
無料

「志国高知で水と向き合う」清流は、土佐の山間より

仁淀川 鎌井田



8月22日(木) シンポジウム

9:30~17:10 [9:00開場]
高知市文化プラザかるぽーと

- 日本水フォーラム報告
- 基調講演
- 分科会
- パネル展示

8月23日(金) 現地見学会

9:00~16:00
清流仁淀川にふれあう&
地震・津波への備えを見る

参加費:2,000円(昼食込、小学生以下半額)

定員:40名

※先着順となりますのでご希望に添えない場合もございます。

主催：第18回水シンポジウム2013 in こうち実行委員会

(公益社団法人 土木学会水工学委員会・国土交通省四国地方整備局・高知県・高知市)



共催：公益社団法人高知県建設技術公社・一般財団法人防災研究協会・一般財団法人日本建設情報総合センター四国地方センター
一般社団法人日本建設業連合会四国支部・一般社団法人建設コンサルタンツ協会四国支部・一般社団法人高知県測量設計業協会
四国地質調査業協会高知支部

このシンポジウムは、公益財団法人 河川財団の河川整備基金の助成を受けています。
このシンポジウムは、一般社団法人 四国クリエイティブ協会の助成を受けています。



この印刷物は、EPAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA：環境保護印刷推進協議会
<http://www.e3pa.com>
このチラシは再生紙を使用しています

水 シンポジウム 2013 in こうち

第18回

「志国高知で水と向き合う」～清流は、土佐の山間より～

高知県は、黒潮打ち寄せる変化に富んだ海岸線をはじめ、四万十川・仁淀川に代表される「清流」や、県土の84%を占める森林など、豊かな自然に恵まれています。一方、本県は全国でも有数の豪雨地帯であり、過去幾多の洪水、さらには南海地震等による津波により甚大な被害を受けてきました。こうした水が自然や人に与えるさまざまな恩恵と諸問題について、市民・事業者・研究機関・行政が幅広く議論や意見交換を行い、それぞれの役割を明確にしつつ連携を深めることにより、「水と人との好ましい関係」を全国に発信するためにシンポジウムを開催いたします。

午前の部

- 9:00 開 場
- 9:30 開 会 (オープニングセレモニー)
- 10:00 **日本水フォーラム報告**
「21世紀は水の世紀 - 災害と水資源 -」
日本水フォーラム代表理事・事務局長 竹村 公太郎
- 10:50 **基調講演**
「南海トラフ巨大地震に備える」
高知大学総合研究センター特任教授 防災部門長 岡村 眞
- 11:50 昼休憩

午後の部【分科会等】

- 12:50 **テーマ別分科会** (パネルディスカッション形式)
- 15:10 休憩／パネル展示
- 15:30 **四国水問題研究会報告**
「水でつながる ～四国はひとつ～」
四国水問題研究会 会長 井原 健雄
- 16:00 **全体会議**
各分科会まとめとメッセージ発信
- 17:00 次回開催県挨拶
- 17:10 閉 会

8月22日 木 シンポジウム

高知市文化プラザ かるぽーと大ホール

入場無料

テーマ別分科会 ● 第1分科会 会場：大ホール ● 第2分科会 会場：小ホール

第1分科会 会場：かるぽーと大ホール

巨大水災害への備え ～今できること、これからすべきこと～

● コーディネーター

日本工営(株)
流域・防災事業部長
松田 寛志

● パネリスト

高知工業高等専門学校 准教授	高知工科大学 システム工学群 教授	内閣府政策統括官 (防災担当) 付参事官
岡田 将治	甲斐 芳郎	藤山 秀章
静岡大学防災総合センター 准教授	高知市立瀨江中学校 校長	
牛山 素行	宮田 龍	

第2分科会 会場：かるぽーと小ホール

清流の志国高知 ～豊かな水環境を活かした持続可能な地域づくり～

● コーディネーター

高知大学
自然科学系農学部門 教授
藤原 拓

● パネリスト

NPO法人環境の社こうち 副理事長	たかはし河川生物調査 事務所 代表	かわらびの 代表取締役 ・高知のまちづくりを考える会 代表
石川 妙子	高橋 勇夫	畠中 智子
梶原町環境整備課長	魚と山の空間生態 研究所 代表	
矢野 準也	山下 慎吾	

8月23日 金 現地見学会

【清流仁淀川にふれあう&地震・津波への備えを見る】

参加希望者のみ 参加費:2,000円(昼食込、小学生以下半額)
定員:40名 ※先着順となりますのでご希望に添えない場合もございます。
集合・解散:高知駅南口

9:00 集合・出発:高知駅南口(はりまや橋観光バスターミナル経由)
「仁淀川遊覧(屋形船) + 紙すき体験」又は「カヌー体験」高知海岸(新居～仁ノ)、
高知海岸(桂浜)、五台山展望台(河川堤防耐震対策)、高知県立牧野植物園
16:00 高知駅解散(はりまや橋観光バスターミナル経由)



かるぽーとまでの所要時間

- 高知空港から空港連絡バスで約30分
- 高知駅からタクシーで約10分
- 高知自動車道 高知ICから車で約20分

駐車場のご案内

- 通常料金(8:30～22:00) / 30分ごと150円
- 深夜料金(21:30～翌日9:00) / 1,000円
- 収容台数 / 200台
- 営業時間 / 8:30～22:00

参加申し込み方法

※シンポジウム及び現地見学会ともに、事前にお申し込みください。
※ご記入いただいた個人情報は申し込みのイベントに関連した連絡のみに使用します。

ホームページの入力フォーム、もしくは申込書をダウンロードしてFAXでお申し込みください。はがき、またはEメールでお申し込みの際には、下記項目をご記入ください。

- ① 所属、住所、氏名(フリガナ) ※複数名記入可
- ※現地見学会参加希望者は必須
- ② 電話番号
- ③ 参加を希望される企画

A: シンポジウム 8月22日(木)
B: 現地見学会 8月23日(金)

見学会参加希望の方は以下の項目を明記ください
バスの乗車希望 高知駅南口 はりまや橋観光(バスターミナル)
体験希望コース 仁淀川遊覧+紙すき体験 カヌー体験

水シンポ 2013 検索 <http://www.jp/mizusinpo2013>

参加申し込み先 参加申し込み方法などについては

「第18回 水シンポジウム 2013 in こうち」申込係

〒780-0985 高知市南久万84-9 めぞん太陽1201 (株)ひととコーポレーション内
TEL:088-892-5092 FAX:088-879-5093

E-mail:mizusinpo2013@wwb.jp

開催内容に関するお問い合わせ 高知県土木部河川課

〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1-2-20
TEL:088-823-9836 FAX:088-823-9129 E-mail:170901@ken.pref.kochi.lg.jp